



人間系コロキウム

## 第 5 2 回

2019年

4月24日(水)

人間系教員会議終了後～

2B412講義室

### お問い合わせ

人間エリア支援室研究支援係

✉ [ningen-kenkyu@un.tsukuba.ac.jp](mailto:ningen-kenkyu@un.tsukuba.ac.jp)

# 筑波大学 人間系コロキウム

自閉スペクトラム症の偏食に対する  
応用行動分析的アプローチ

講師: 趙 成河

筑波大学人間系障害科学域特任助教

自閉スペクトラム症児 (Autism Spectrum Disorders :ASD) には知覚過敏や同一性保持などの特徴があり、そのため偏食の態様は様々であり、食物の種類、食感、ブランド、温度、さらに色についても強いこだわりを示すことが報告されている。ASD児や広汎性発達障害児では、偏食を含む摂食問題はよく見られることであり、応用行動分析に基づくアプローチは、偏食に対してその有効性が示されている。これまでは結果操作に基づく介入、特に逃避消去法は、偏食に関する研究において欠かせない要素として認識されているが、逃避消去法に伴う食事時の問題行動の生起は、親にとってもう一つの懸念事項であり、負担になる可能性が高い。

今回は、ASD児とその保護者や教師等を対象としたASD児の偏食に対する事例研究を整理して研究動向および制限を把握し、今後の課題と日常場面において実施可能な先行子操作に基づいた介入について検討した内容を報告する。

Psychology  
Disability Sciences